

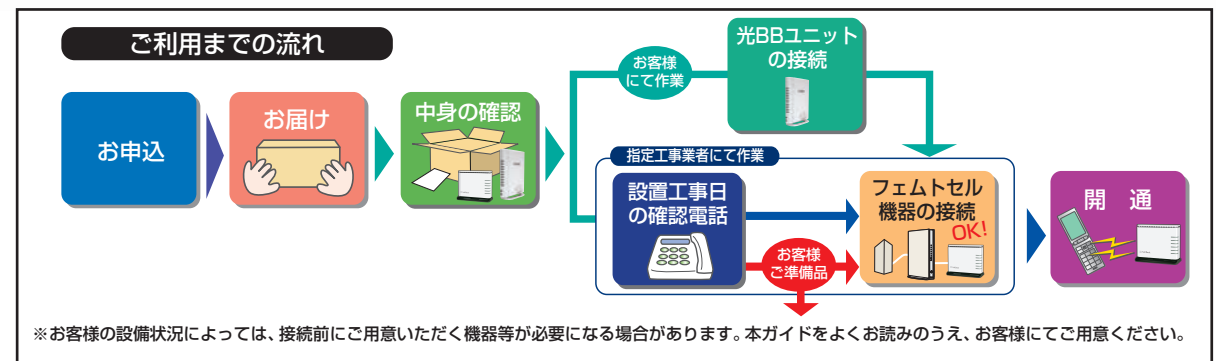
ホームアンテナFT接続ガイド (ピカラ光ねっと版)

ホームアンテナFT用のブロードバンド回線が「ピカラ光ねっと」の場合



ホームアンテナFTは、ブロードバンド回線に「光BBユニット」と「フェムトセル機器」を接続して、ご自宅でのソフトバンク3G携帯電話の電波状況を改善するためのサービスです。

本ガイドは、ホームアンテナFTの「光BBユニット」および「フェムトセル機器」の接続に関する各種注意・制限事項、ならびに各機器のLEDランプの表示例などを掲載しています。ご使用前に必ずお読みいただき、正しくお使いください。



■設置工事は当社指定工事業者が訪問の上、作業をさせていただきます。作業は1時間程度を予定しておりますが、環境により前後する場合があります。あらかじめご了承ください。

■万一、機器の到着後一週間程度が経過してもなお設置工事の連絡がない場合は、お手数ですが、本ガイド裏表紙(P20)に記載の「お問い合わせ窓口」まで、ご連絡ください。

【光BBユニット】

+

【フェムトセル機器】

機器をお使いになる前に次頁に記載した「安全にご利用いただくために」を必ずご熟読ください。

ホームアンテナFTのご利用には、今回お届けした光BBユニットとフェムトセル機器の2つとも接続する必要があります。どちらかの機器単体では、ソフトバンク3G携帯電話の電波改善をすることができませんので、ご注意ください。

- ※「ピカラ光ねっと」「ピカラ光でんわ」「フォーユーコール」は、株式会社STNetの登録商標です。
- ※SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- ※記載されている製品名およびサービス名は、各社の登録商標および商標です。
- ※本ガイドに記載しておりますSTNetは、株式会社STNetをさします。
- ※本ガイドの製品に対する記述は情報を提供する目的で書かれたもので、保証するものではありません。
- ※本ガイドの一部または全部を無断複写・転写することを禁じます。
- ※サービス内容および提供条件は、改善等のため予告なく変更することがあります。
- ※本ガイドの記載内容は2011年11月1日現在のものです。

● ホームアンテナFTサービスおよび機器の接続、接続ガイドに関するご質問、ご不明点については「お問い合わせ窓口」までご連絡ください。

お問い合わせ窓口

0800-888-7777

■ 携帯電話/PHSからも通話料無料
■ 受付時間 9:00~18:00 (年中無休)

※引越しやご解約の際には、お早めにご連絡ください。

安全にご利用いただくために

安全にご利用いただくために不可欠な重要事項を以下に記載しています。
ご利用の前に必ずお読みください。

事前に必ずお読みください

1. 電波法上のご注意

- 本機器をご自身で改造等しないでください。改造等を施されたフェムトセル機器を使用した場合は、電波法に抵触し罰則の対象となりますので、絶対に行わないでください。
- フェムトセル機器の固定は電波法上の義務ですので、ワイヤーコードを絶対に切断しないでください。

- 本機器を申込設置住所以外でご利用することは、電波法に抵触し処罰の対象となりますので、絶対に行わないでください。移設が生じた場合は、必ずお問い合わせ窓口までご連絡ください。

2. 安全上のご注意

警告：人が死亡する、または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

【各機器共通】

■ 本機器の分解等禁止

- 本機器のカバーは絶対に取り外さないでください。カバーが外れた場合でも内部に触れたりしないようにしてください。本機器をご自身で修理・分解・改造等、目的以外での使用をしないでください。火災・けが・やけど・感電・漏電・故障の原因となります。お子さまなどが万一誤って本機器の部品を飲み込まれた場合は、すみやかに医師に相談してください。
- 故障の原因となりますので、本マニュアルで指定された以外の機器は取り付けしないでください。万一、機器などに不具合が発生しても当社としては一切責任を負いません。

■ 濡れれおよび高湿度になる場所での使用等禁止

- 濡れた手で本機器に触らないでください。ふる場や加湿器のそばなど湿度の高いところで使用しないでください。その他本機器を液体で濡らしたり、水のかかる場所、水に濡れる場所で使用しないで下さい。漏電して火災・けが・感電・故障の原因となります。
- 本機器のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり中に入ったたりした場合、火災・感電・故障の原因となります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- 温度や湿度変化の激しい場所（クーラー、暖房機やストーブのそば、直射日光の当たるところなど）で使用しないでください。本機器の内部に結露が発生し、火災・感電・故障の原因となることがあります。
- 本機器の通風孔などから、内部に液体・金属・タバコの煙・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。万が一、本機器の内部に液体、金属、異物などが入ったり、本機器を濡らしたりした場合はすぐに電源アダプタを抜き、当社にご連絡ください。火災・感電・漏電・故障の原因となります。とくにお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

■ 高温および引火のおそれのある場所での使用等禁止

- 本製品はスタンドを下に、正しい向きに配置してください。横置きに寝かせて使用した場合、内部の温度が上がり、火災や機器故障の原因となることがあります。
- 次のような使い方はしないでください。本機器の内部に熱がこ

- もり、火災、機器故障の原因となることがあります。
 - ・じゅうたんやカーペット（床暖房を含む）、布団などの上に置く、テーブルクロスなどの布やレースを本機器に掛ける、本棚・テレビ台・タンス・押入れの中など風通しの悪い場所に置く、紙・本などを乗せたり立て掛けたりする、すぐ横に物を置く、通風孔をふさぐ
- 直射日光の当たるところやストーブ、ヒーターのそばなど、温度の高いところ、発熱する装置のそばでは使用しないでください。内部の温度が上がり、火災・故障の原因となることがあります。
- 引火性のあるガスや物質を扱う場所には、設置しないでください。

■ 本機器の接続上の警告事項

- AC100Vの家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 電源コードを束ねたり、電源コードの許容量以上の配線をしたたり、たこ足配線したりすることはおやめください。火災の原因となることがあります。
- 電源アダプタやLANケーブルは、必ず付属品を使用してください。また、付属品の電源アダプタやLANケーブルは、本機器以外に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 電源アダプタ等のプラグを抜く場合は、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、重い物を乗せたり、加熱したり、引っ張ったりしないでください。電源コードを傷んだ状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードの芯線が露出したり、断線した場合は、すぐに電源アダプタを抜き、当社にご連絡ください。

■ その他警告事項

- 万一煙が出たり変な臭いや音がした場合はすぐに使用を中止して電源アダプタを抜き、当社にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。
- 落としたり叩いたりするなど強い衝撃を与えた場合は、すぐに使用を中止して電源アダプタを抜き、当社にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

【フェムトセル機器】

- 病院内などの無線機器の使用を禁止された区域や、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの医療機器の近くでは、本機器を使用しないでください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。

注意：人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

【各機器共通】

■ 本機器の設置場所等

- 本機器とコードレス電話機、電子レンジなどの電波を放射する装置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、データ通信が途切れたりする場合があります。またコードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しなかったりする場合があります。このような場合は、お互いを十分に離してお使いください。また、スピーカー、高周波雑音を発生する高周波マシン・電気溶接機などの近くでの使用は避けてください。
- 本機器を安全に正しくお使いいただくために、次のような場所での使用は避けてください。火災・けが・感電・故障の原因となります。
 - ・振動が多い場所、気化した薬品が充満した場所、薬品に触れる場所、幼児の手の届く場所、飼育されているペットの届く場所、製氷倉庫などとくに温度が下がる場所、ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所などが近くにある場所
- 本機器の上に乗ったり、重い物を乗せないでください。バランスが崩れて倒れたりしてけがの原因となることがあります。とくに、小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。また故障の原因となります。

■ 本機器の接続上の注意事項

- 電源アダプタは、電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着していないことを確認してからコンセントの奥まで確実に差し込んでください。また、電源アダプタとコンセントの間のほこりは、定期的に（半年に1度程度）取り除いてください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。
- 本機器のコネクタを抜き差しする際は、コネクタの根元をつかんで抜き差ししてください。コード、ケーブル類を引っ張ると、破損の原因となります。
- コネクタポートにコネクタ以外の物を入れないでください。故障の原因となります。
- LANケーブルは、決して曲げたり、窓枠・家具などで押さえつけたりしないでください。故障・断線の原因となることがあります。
- 動作中は、ケーブルやコネクタには絶対に触れないでください。動作中にコネクタが外れて接続が不安定になると、誤動作の原因となります。

【光BBユニット】

- 本機器をご利用中に、雷が発生したときは、電源アダプタをコンセントから抜いてください。落雷によって、火災や感電、機器故障の原因となることがあります。抜いている間は、フェムトセル機器が利用出来ない状態となります。雷がおさまったら再度接続してください。

■ その他注意事項

- 本機器を塗装したり、ラベル・シールを貼ったりしないでください。故障の原因となります。また、本機器に予め貼ってあるラベル・シールをはがさないでください。
- 本機器に触れ続けしないでください。使用中に本機器表面が熱くなり、低温やけどを起こす恐れがあります。とくに通風孔表面は熱くなりますので触れないでください。低温やけどとは、一定箇所に発熱体が触れたままになっているときなどに、肌に紅斑（こうはん）、水泡（すいぼう）などの症状を起こすやけどのことです。とくに肌の弱い方などはご注意ください。
- アレルギー等をお持ちのお客さまが本機器に触れた場合、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異常が生じた場合は、医師の診断を受けてください。
- 静電気による破損を防ぐため、本機器に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れ、身体の静電気を取り除くようにしてください。人体などの静電気は、故障の原因となることがあります。
- 本機器が汚れたら、乾いた柔らかい布でふきとってください。化学ぞうきんや、ベンジン、シンナー、アルコールなどで各機器をふかないでください。変形・変色・故障の原因となることがあります。

【フェムトセル機器】

- 本機器を医療機器やその他高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重症を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。
- ワイヤーコードを刃物で傷をつけたりしないでください。床や壁面に傷がつく原因となることがあります。
- ワイヤーコードを無理に引っ張ると、本機器の破損の原因および固定箇所の破損の原因となります。
- ワイヤーコードを人体などに巻き付けると危険ですのでおやめください。転倒してけがをしたりする原因となることがあります。とくに、小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。
- ワイヤーコードを本機器の固定以外の目的で使用しないでください。
- 雷が鳴り出したら、コード、ケーブル類に触れないでください。落雷による感電の原因となります。

接続までの流れ/ご注意と制限事項

ステップ 1

箱の中身を確認しましょう

本ガイドでは以下のステップで光BBユニットならびにフェムトセル機器の接続方法を説明しています。なお**フェムトセル機器は指定工事業者が伺いして接続します。**



各機器のご注意と制限事項

● 各機器共通

- 各機器は、ソフトバンクモバイル株式会社からのレンタル機器です。第三者への譲渡、質入、転貸、損壊、破棄、分解、改造等の行為は決して行わないでください。
- ホームアンテナFTサービスの提供が終了した場合には、指定工事業者により撤去工事を行います。
- ホームアンテナFTサービスでお申し込みいただいた設置場所住所と異なる場所では、ご利用になれません。
- ホームアンテナFTサービスでお申し込みいただいたブロードバンドサービス事業者と異なる場合は、ご利用になれません。
- 各機器の梱包箱ならびに本ガイドは、必要なおきに取出せるように大切に保管してください。
- ホームアンテナFTのご利用に際しては、必ず別途提示の規約等をお読みいただき、それを遵守してください。
- ホームアンテナFTのご利用に際しては、当社の許可が無い限り「光BBユニット」、「フェムトセル機器」等の接続されるネットワーク機器の電源OFF/ON等の操作が禁止されています。当社の許可とは、以下の場合が該当します。
 - ・設置、障害対応時に、本ガイドおよび当社サイトに記載された内容を実施する場合
 - ・「お問い合わせ窓口」にお問い合わせいただき、当社から直接操作の指示がなされた場合
- 各機器は、屋内専用です。屋外では、ご利用になれません。
- 各機器は、日本国内専用です。海外では、ご利用になれません。
- ホームアンテナFTで利用されているブロードバンド回線を変更等される場合は、「お問い合わせ窓口」にご相談ください。
- 各機器にファームウェア[※]更新作業が発生した場合は、一時的にホームアンテナFTがご利用いただけなくなります。

例) ・光BBユニットに関するファームウェアの更新が発生した場合
 ・フェムトセル機器に関するファームウェアの更新が発生した場合

※ファームウェアとは、ハードウェアの基本的な制御を行うために機器に組み込まれたソフトウェアのことです。ファームウェアを更新することで、機能改善や機能改修が行われます。

● 光BBユニットのみ

- 本製品「パソコン1~4」ポートには、「フェムトセル機器」以外の接続はしないでください。
- 本製品の「電話機」「電話回線」ポートに、電話機、一般電話回線を接続しないでください。
- 本製品の無線LANならびにIP電話(BBフォン)機能は、ご利用いただけない仕様となっています。
- 電源を入れ直す場合、電源を切った状態から30秒以上経った後で電源を入れてください。すぐに電源の入れ直しをすると、故障の原因となる場合があります。

● フェムトセル機器のみ

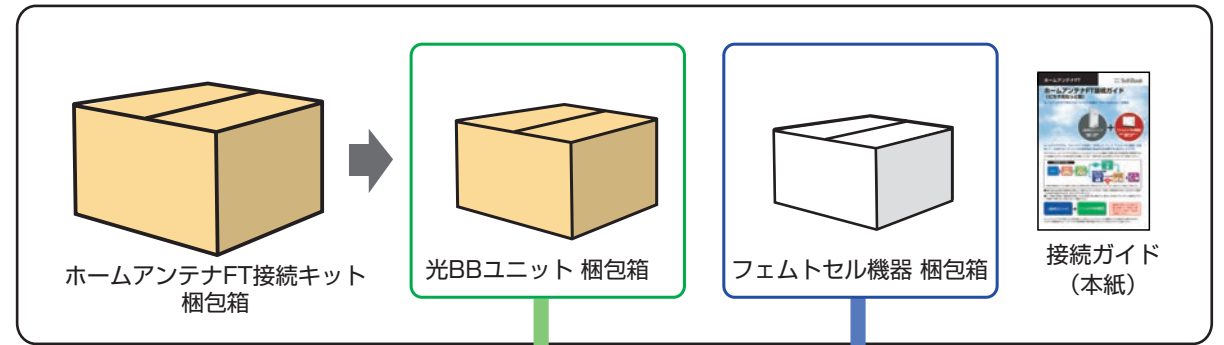
- 本製品の「USB 1」「USB 2」ポートには、「USB機器」を接続しないでください。
- 本製品は指定工事業者にて設置作業を行います。その際にワイヤーコードなどを用いて機器を固定させていただきます。
- 本製品と連結しているワイヤーコードは絶対に切断しないでください。



ホームアンテナFT接続キットがお手元に届きましたら、箱の中身が揃っているかを確認してください。万一不足、あるいは破損しているものがありましたら、本ガイド裏表紙(P20)に記載の「お問い合わせ窓口」までご連絡ください。

ホームアンテナFT接続キット

※梱包箱の大きさ、形状、色などは実際と異なる場合があります。



※1: 再配送や機器交換などの際は、単体でお届けします。接続ガイドは本紙が付属となります。
 ※: 製品や付属品の外観は、実際の物と異なる場合がありますので予めご了承ください。



※: 製品や付属品の外観は、実際の物と異なる場合がありますので予めご了承ください。

お願い

光BBユニットおよびフェムトセル機器はソフトバンクモバイル株式会社からのレンタル機器です。梱包箱や本ガイドは、必要なおきに取出せるように大切に保管してください。

ステップ 2

指定工事業者の作業内容の確認 および工事連絡について

指定工事業者によるフェムトセル機器の工事手順をご確認ください。

指定工事業者の訪問および作業内容について

フェムトセル機器の設置工事は以下の手順に沿って行います。

- 1 ソフトバンクモバイルの指定工事業者より、お電話にて工事の訪問日時に関するご連絡をさせていただきます。
万一到着後1週間程度経過しても設置工事日についての連絡がない場合は、お手数ですが当社「お問い合わせ窓口」までご連絡ください。
- 2 お客様がご利用中の環境をステップ3で確認し、【光電話のご利用状況】【設備状況】などに合わせて、工事日までに事前の設定や、ご用意いただく機器類がある場合は、お近くのパソコン店などでご用意ください。また、現在お使いのブロードバンド回線サービスのモデム/ルーター機器のLANポートに空きがない場合も同様に、設置工事日までにご使用環境に合わせた「HUB(ハブ)」、「LANケーブル」をお客様にて用意ください。

1で決めた訪問日時に、ソフトバンクモバイル指定工事業者が「フェムトセル機器」の設置工事に伺います。

ステップ 3

【フェムトセル機器の設置/接続工事内容】

設置/接続作業は以下の手順で行います。作業時間はおよそ1時間程度を予定しております。但し、お客様の接続環境等により時間が前後する場合がありますので、予めご了承ください。

工事手順

- 設置場所の確認
- ブロードバンド回線との接続
- フェムトセル機器の通話試験
- フェムトセル機器のワイヤーコードでの連結
- 施工報告書ご確認

以上で設置工事は完了です。

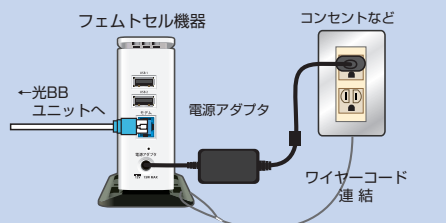
※工事は、宅内工事となりますので、事前に指定工事業者であることを示す『工事従事者証』を提示して行いますのでよろしくお願いいたします。



工事従事者証/見本 ※デザインは予告なく変更となる場合があります。

【フェムトセル機器の連結固定について】

フェムトセル機器は認可を受けた小型基地局で移動が制限されるため、機器接続後に右図の例のようにワイヤーコードでコンセントなどに連結固定させていただきます。なお、連結したワイヤーコードは、絶対に切断しないでください。



※フェムトセル小型基地局がご利用できるようになるには、当社およびピカラ光ねっとのネットワーク設定作業が完了していることが必要となります。そのため、機器接続後にすぐにご利用できない場合がありますので、ご注意ください。

※3G通信サービスの屋外エリアの電波状況の変化により、フェムトセル型小型基地局経由での通信ができなくなる場合があります。

ステップ 3

ご利用中のブロードバンド環境の確認

現在ご利用の回線サービス環境に合わせた事前の準備と、接続タイプを確認します。

※注意：ご利用の回線サービス環境によっては、HUB(ハブ)やLANケーブルが必要な場合があります。

1 登録完了のお知らせの確認

ご利用環境は、STNet発行の登録内容通知書等にてご確認ください。(お手元に無い場合はピカラサービスセンター【0800-100-3950】へお問い合わせください。)

赤枠で明記されている内容が、現在の回線サービス環境です。

●ご契約サービス名	光ねっとメニュー	ピカラ光ねっとホーム(タイプI)
●速度プラン		250Mプラン
●セットメニュー		ピカラでんわセット

青枠で電話利用の有無と、種類を確認してください。

●光でんわ(1番号目)	電話番号	****-****-****
	電話番号表示区分	全て表示
	オプション制費用パスワード	



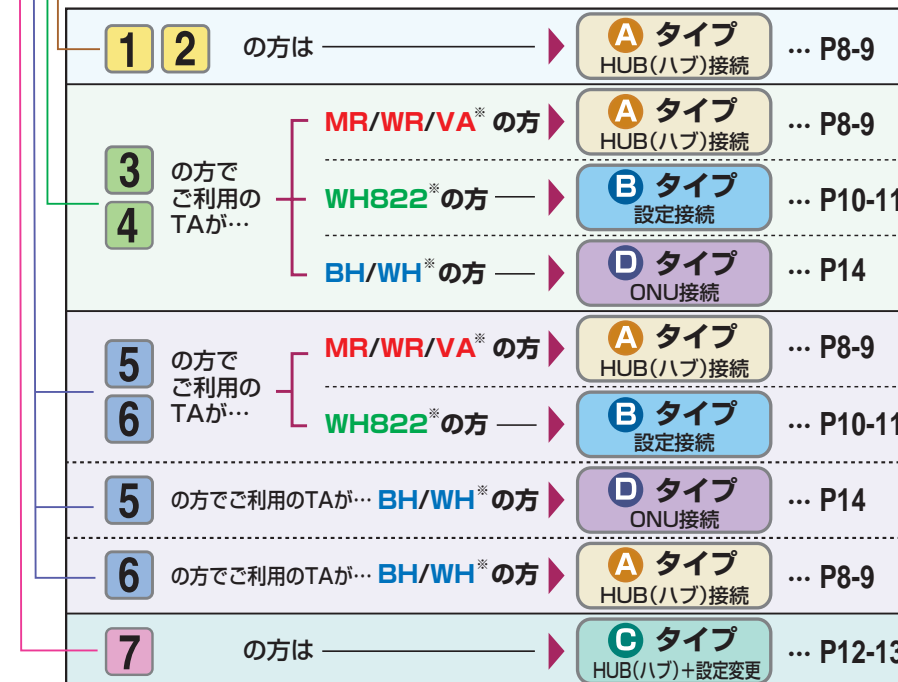
2 接続タイプの確認

ご利用環境や電話の有無で接続方法が異なりますので、下記方法で接続タイプを確認し「光BBユニット」を接続します。

IP電話	電話の種類	ご利用プラン	100Mプラン	250Mプラン
—	IP電話の利用なし		1	2
○	ピカラ光でんわ利用*	1回線	3	4
		2回線	5	6
	フォーユーコール利用	050番号のみ	7	—

確認例
ご利用プランが「250Mプラン」で、「ピカラ光でんわ」をご利用のお客様は、左表の④に該当します。さらにご利用のTA(ターミナルアダプター)が、Aterm VA540V2の場合略号はVAとなり、左下の表より【Aタイプ】の手順での接続となります。

※次の市外局番ではじまる電話が対象になります。→ 香川県/087X、徳島県/0883~6、高知県/0880・0887~9、愛媛県/089X



TAの略称
※表中のTAの略称は下記の機器を指します。機器の側面または底面のシールで型番をご確認ください。

- MR** = MegaBitGear MR1023TA
- WR** = Aterm WR7610HV
- VA** = Aterm VA540V2
- WH822** = Aterm WH822N
- BH** = Aterm BH812V
- WH** = Aterm WH802S

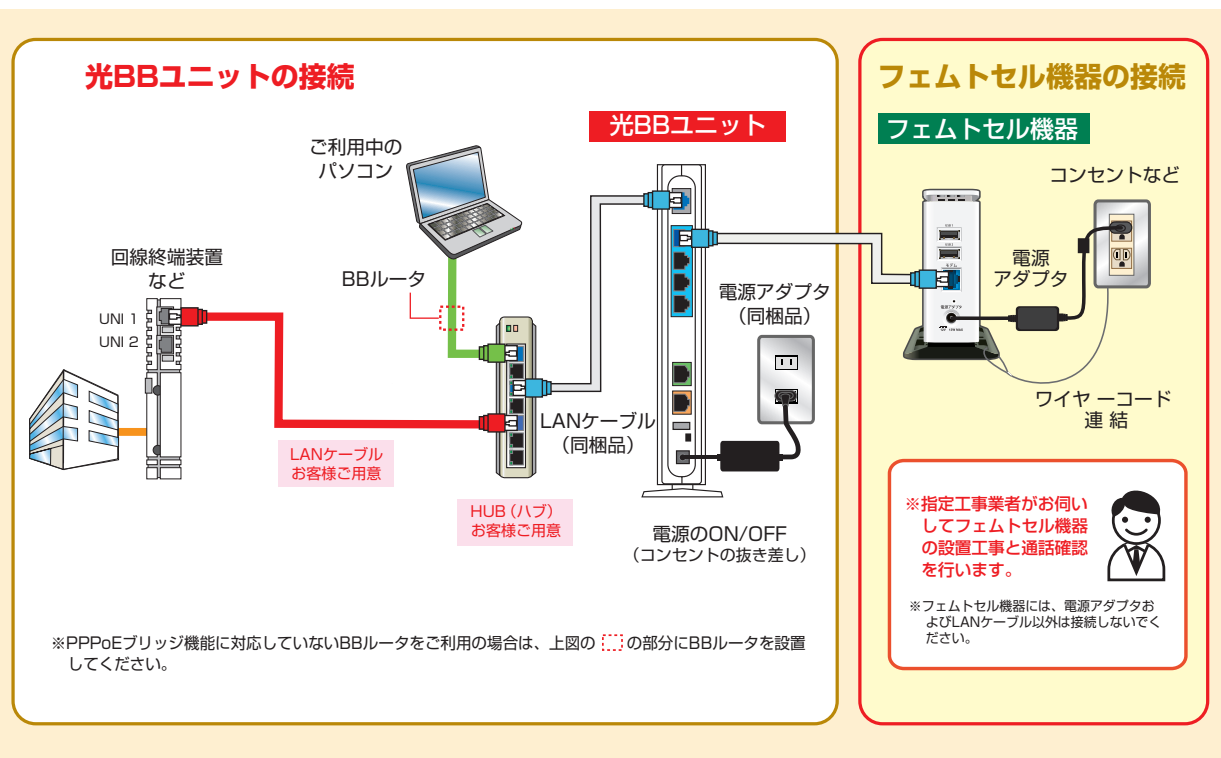
Aタイプ

接続しましょう

機器の接続

接続例 ピカラ光ねっと100/250Mプラン + ピカラ光でんわを利用しない場合

ご注意:接続にあたり、HUB(ハブ)およびLANケーブルが必要になりますので、最寄りのパソコン取扱店などでご購入いただくなど、お客様でご用意ください。



光BBユニットとフェムトセル機器のLED表示

電源投入時に各LEDランプが緑色に点灯/点滅し、その後下記表の「通常稼働時」の状態に移行します。電源投入後は通常稼働状態になるまでしばらくお待ちください。



LEDランプ名称	凡例 ●点灯 ●消灯 ✨点滅	
	通常稼働時 通信なし	通常稼働時 通信あり
電源	●	●
警告	●	●
インターネット回線	●	✨
パソコン1*1~4	●	✨
BBフォン	●	●
無線LAN	●	●
ステータス*2	●	●

*1: 通信がある場合に点灯します。
*2: 「セキュリティ」と表記される機種もあります。



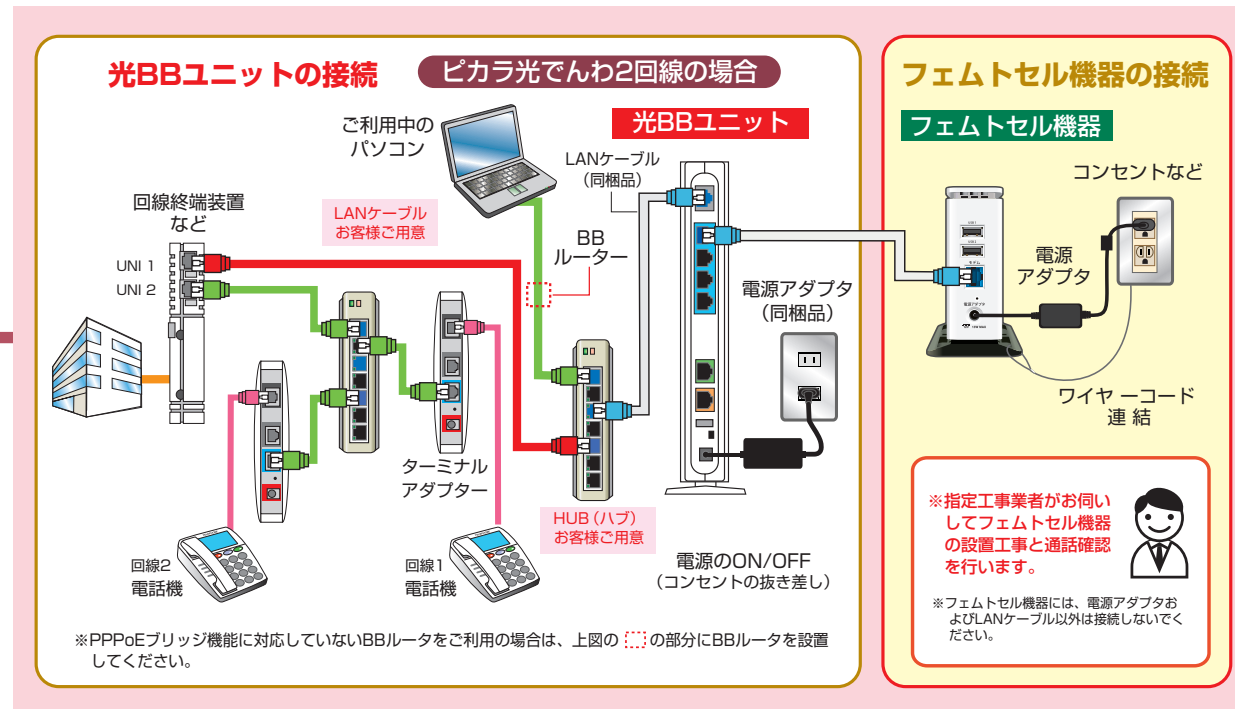
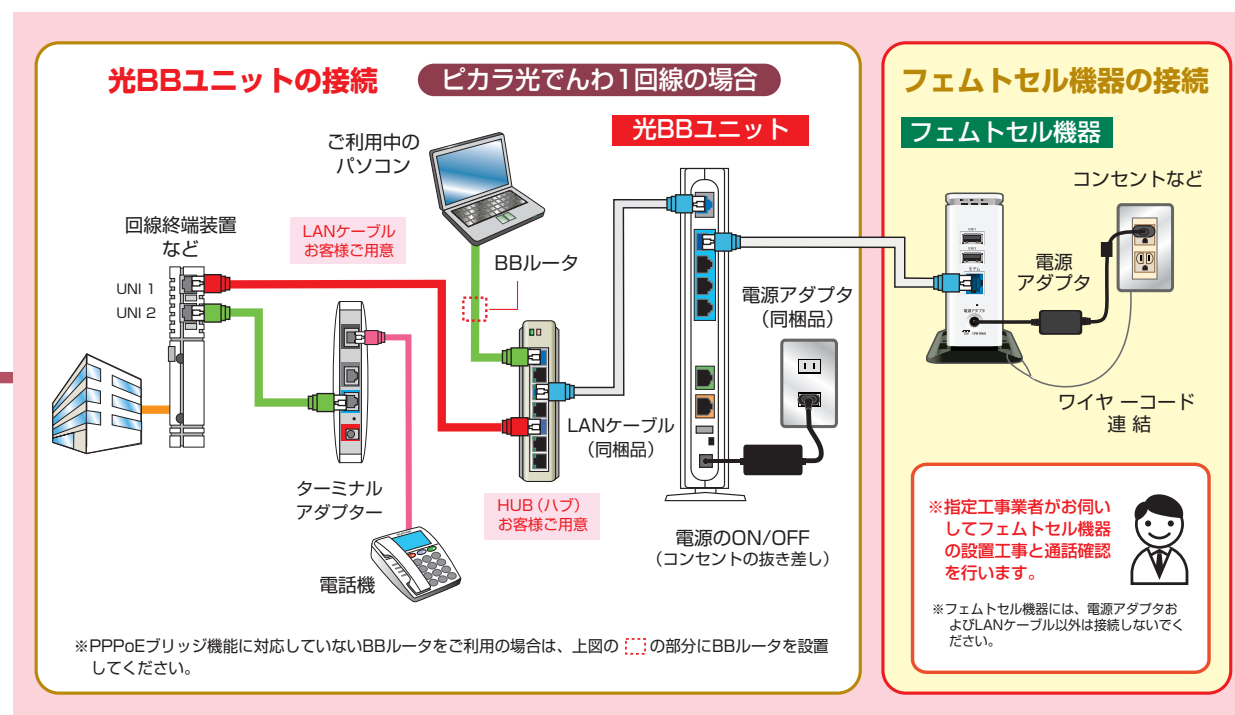
LEDランプ名称	凡例 ●点灯 ●消灯 ✨点滅	
	通常稼働時 通信なし	通常稼働時 通信あり
USB 1/2	●	不使用
モデム	●	✨
機能1	●	●
機能2	●	●
電源	●	●

● 接続前にもう一度ご確認ください。

ご注意:お客様の環境でステップ3の接続前の確認と準備ができない時は、ホームアンテナFTがご利用いただけません場合がありますので、必ずご確認ください。

機器の接続

接続例 ピカラ光ねっと100/250Mプラン + ピカラ光でんわを利用する場合



Bタイプ

接続しましょう

以下の手順に沿って、接続前の準備をしてください。

PPPoEブリッジ機能の確認と設定

ピカラ光ねっとが提供するターミナルアダプター (Aterm WH822N) をご利用の場合は、下記の方法で『PPPoEブリッジ機能の確認と設定』が必要です。

■設定の確認方法

お使いのパソコンからブラウザ (Internet Explorerなど) を起動し、「アドレスバー」に「http://web.setup/」と入力し、ホームゲートウェイの「クイック設定Web」の画面よりPPPoEブリッジ機能が『使用する』になっているかを確認します。初期状態では『未使用』になっています。

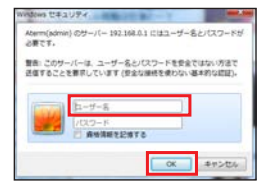
■PPPoEブリッジ機能の設定方法

PPPoEブリッジ機能が『未使用』になっている場合は設定が必要です。


クイック設定画面の左側のメニューより【詳細設定】→【その他の設定】から、ブリッジ設定の項目の『PPPoEブリッジ』の項目で『使用する』をチェックします。これでPPPoEブリッジ機能の設定は完了です。

Aterm WH822Nの場合

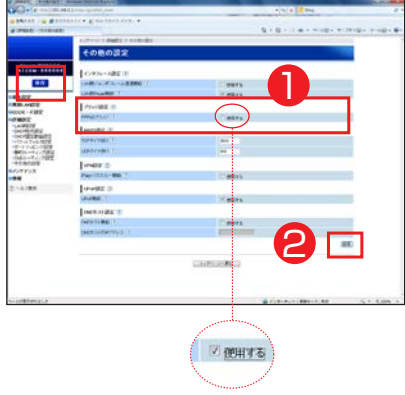
1 ログイン画面にユーザー名『admin』と、パスワードを入力してクイック設定Webにログインします。



2 画面の装置情報で『PPPoEブリッジ使用状態』を確認します。未使用の場合は次項の設定が必要です。




3 画面左のメニューより【詳細設定】 - 【その他の設定】で設定画面にアクセスします。設定項目のPPPoEブリッジの【使用する】欄をチェックし、右下の【設定】ボタンをクリック。最後に、左上の【保存】ボタンをクリックして設定が完了します。



注意 「クイック設定Web」を初めて起動する場合は…

はじめて「クイック設定Web」を起動する場合は、「管理者パスワードの初期設定」が必要です。画面に「パスワード」、「パスワード再入力」欄にパスワードを入力し、【設定】をクリックして登録します。パスワードは、「クイック設定Web」を開く度に必要になりますので、忘れないように控えておきましょう。

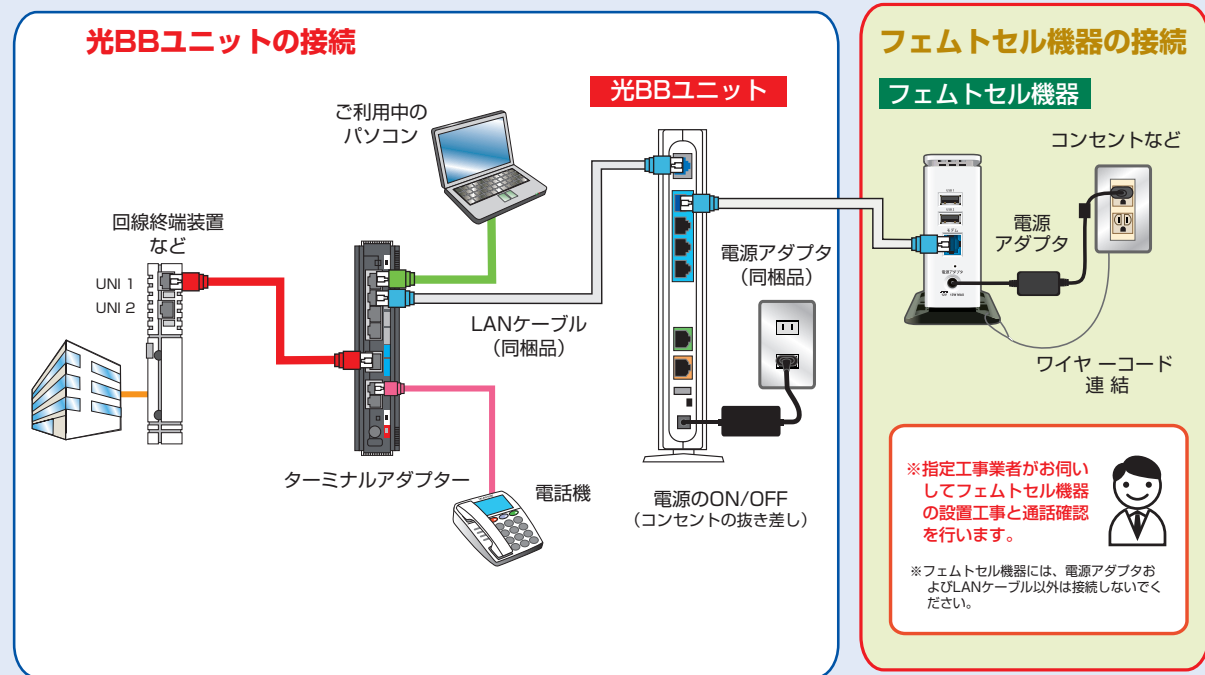


● 接続前にもう一度ご確認ください。

ご注意:お客様の環境でステップ3の接続前の確認と準備ができない時は、ホームアンテナFTがご利用いただけません場合がありますので、必ずご確認ください。

■機器の接続

ご注意:接続にあたり、LANケーブルなどがが必要になる場合がありますので、予め最寄りのパソコン取扱店などで購入いただくなど、お客様でご用意ください。



■光BBユニットとフェムトセル機器のLED表示

電源投入時に各LEDランプが緑色に点灯/点滅し、その後下記表の「通常稼働時」の状態に移行します。電源投入後は通常稼働状態になるまでしばらくお待ちください。

LEDランプ名称	通常稼働時 通信なし	通常稼働時 通信あり
電源	●	●
警告	●	●
インターネット回線	●	★
パソコン 1*1~4	●	★
BBフォン	●	●
無線LAN	●	●
ステータス*2	●	●

LEDランプ名称	通常稼働時 通信なし	通常稼働時 通信あり
USB 1/2	●	●
モデム	●	★
機能 1	●	●
機能 2	●	●
電源	●	●

凡例 ● 点灯 ● 消灯 ★ 点滅

*1: 通信がある場合に点灯します。
*2: 「セキュリティ」と表記される機種もあります。

Cタイプ

接続しましょう

以下の手順に沿って、接続前の準備をしてください。

PPPoEブリッジ機能の確認と設定

ターミナルアダプター (Aterm BR500V) と『光BBユニット』を接続する場合は、予め PPPoEブリッジ機能を有効にする必要があります。ご利用のターミナルアダプターの取扱説明等を参照のうえ、PPPoEブリッジ機能の確認と設定を行ってください。

■『BR500V』のPPPoEブリッジ機能の確認と設定方法

お使いのパソコンからブラウザ (Internet Explorer など) を起動し、「アドレスバー」に「http://web.setup/」と入力し、「クイック設定Web」の画面を開きます。アドレスバーに、IPアドレス (工場出荷時は 192.168.0.1) を入力してもアクセスは可能です。

【基本設定】画面の【装置名/動作モード】にある、『PPPoEブリッジ』の項目で『使用する』になっているかを確認します。チェックが入っていない場合はチェックを入れて『設定』します。これで PPPoEブリッジ機能の確認と設定は完了です。

Aterm BR500Vの場合

1 ログイン画面にユーザー名「admin」と、パスワードを入力してログインします。

2 Aterm BR500Vのクイック設定Webにアクセスし、さらに基本設定の項目から PPPoEブリッジの設定状況を確認します。

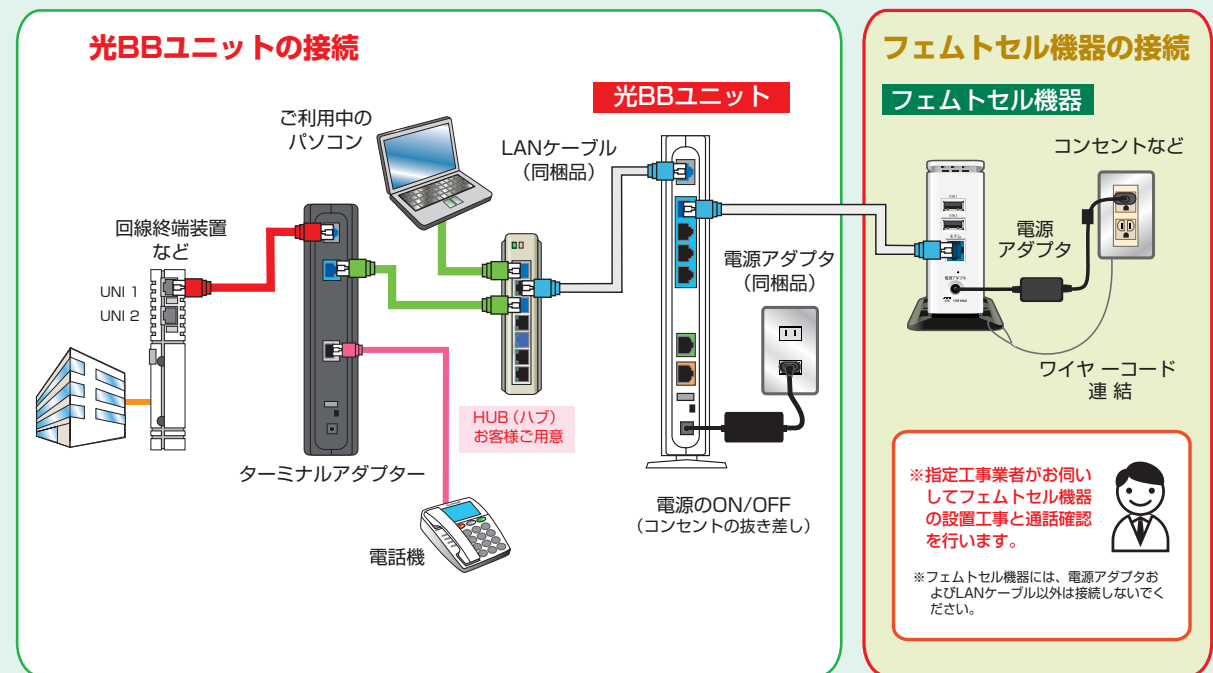
3 基本設定画面にある【装置名/動作モード】欄の『PPPoEブリッジ』の項目で、使用するにチェックが入っているかを確認します。入っていない場合はチェックを入れ設定ボタンをクリック。最後に画面左下の【登録】ボタンをクリックして設定が完了します。

● 接続前にもう一度ご確認ください。

ご注意: お客様の環境でステップ3の接続前の確認と準備ができない時は、ホームアンテナFTがご利用いただけません場合がありますので、必ずご確認ください。

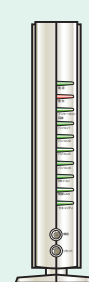
■ 機器の接続

ご注意: 接続にあたり、HUB (ハブ) およびLANケーブルが必要になりますので、最寄りのパソコン取扱店などでご購入いただくなど、お客様でご用意ください。



■ 光BBユニットとフェムトセル機器のLED表示

電源投入時に各LEDランプが緑色に点灯/点滅し、その後下記表の「通常稼働時」の状態に移行します。電源投入後は通常稼働状態になるまでしばらくお待ちください。



凡例 ● 点灯 ● 消灯 ✨ 点滅

LEDランプ名称	通常稼働時 通信なし	通常稼働時 通信あり
電源	●	●
警告	●	●
インターネット回線	●	✨
パソコン 1*1~4	●	✨
BBフォン	●	●
無線LAN	●	●
ステータス*2	●	●

*1: 通信がある場合に点灯します。
*2: 「セキュリティ」と表記される機種もあります。



凡例 ● 点灯 ● 消灯 ✨ 点滅

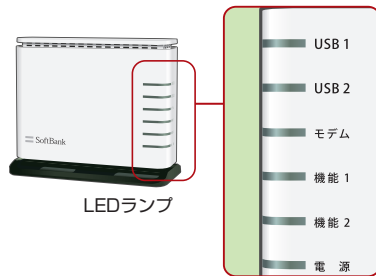
LEDランプ名称	通常稼働時 通信なし	通常稼働時 通信あり
USB 1/2	●	●
モデム	●	✨
機能 1	●	●
機能 2	●	●
電源	●	●

● 長時間に渡りフェムトセル機器が使えない場合

通信障害時／フェムトセル機器不具合時の対処法は？

フェムトセル型小型基地局経由での通信が長時間にわたってご利用いただけない場合は、**携帯電話端末の電源を一度OFF/ONしていただき、通信が可能であるか確認してください。**

それでもご利用いただけない場合、あるいはフェムトセル機器のいずれかのLEDランプ（USB1/2を除く）が**30分以上消灯したまま、もしくは赤く点灯/点滅した状態で緑の点灯に移行しない場合は、以下の手順にてご確認、ご対応をお願いします。**



※30分以上に渡り、フェムトセル機器のLED表示が不灯のまま、あるいは赤い点滅が続く場合（USB1/USB2は除く）

1 フェムトセル機器等の電源の確認

フェムトセル機器、ならびにブロードバンド事業者提供の接続機器の電源がきちんと入っているか（電源アダプタがきちんと接続されているか）、それぞれ確認してください。

2 ケーブルの確認

①の各機器を接続するLANケーブルや光ケーブルがきちんと接続されているか、確認してください。

3 電源のOFF/ON操作

電源やケーブルに異常が見られない場合は、①の各機器の電源アダプタをいったんコンセントから外し、電源を入れ直して、30分ほど様子を見てください。

- ①～③の確認、対応を行っても状況が改善されない場合は、お手数ですがP20に記載の「お問い合わせ窓口」まで、お電話にてお問い合わせください。
- お問い合わせの際は、予めフェムトセル機器のLEDランプの点灯、点滅の状態、および点灯、点滅の色をメモ等に控えておいてください。また、動作確認をする場合がありますので、お問い合わせの際は、フェムトセル機器の電源を入れた状態でお電話ください。

● フェムトセル機器経由の通話確認

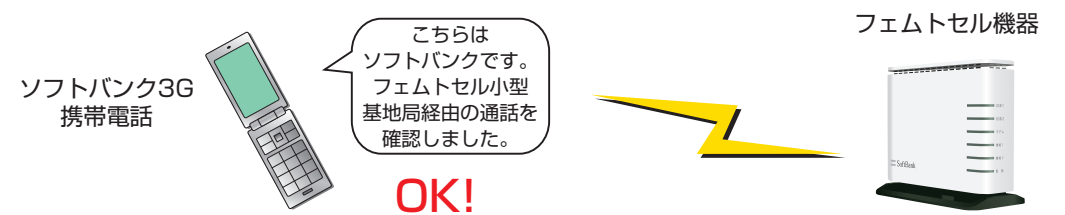
フェムトセル機器の通話確認は、接続の初期工事時には弊社指定業者にて行います。後日お客さまにて通話確認が必要な場合（例：停電後など）は、フェムトセル機器のLED表示が「通常稼働時」の状態になっていることを確かめて、下記の手順でフェムトセル機器経由で通話ができるか、発信テストをお試しください。

● 接続完了後の通話確認方法

通話料は無料です

- ① ご利用のソフトバンク携帯電話より **「*2610」** へ発信してください。
- ② 音声ガイダンスにつながりますのでガイダンスをご確認ください。
- ③ **「こちらは、ソフトバンクです。フェムトセル小型基地局経由の通話を確認しました。」**

とのガイダンスであれば正常に動作しています。



— 上記音声ガイダンスが確認できない場合は、接続をご確認ください。 —

万一接続に問題が無いにもかかわらず上記音声ガイダンスが確認できない場合は、裏表紙（P20）に記載の「お問い合わせ窓口」にご連絡ください。

※フェムトセル小型基地局がご利用できるようになるには、当社のネットワーク設定作業が完了していることが必要となります。そのため、機器接続後にご利用できない場合がありますので、ご注意ください。
 ※3G通信サービスの屋外エリアの電波状況の変化により、フェムトセル型小型基地局経由での通信ができなくなる場合があります。

返却先／製品仕様

● 各機器の返却について

ホームアンテナFTの解約時には、設置工事に訪問した指定工事業者による撤去作業が発生しますので、取り外された機器は指定工事業者にお渡してください。万一指定工事業者に渡せなかった場合は、下記の住所までご返送ください。尚、ソフトバンクショップでのお引き取り業務は実施しておりませんので、予めご了承ください。

〒277-0804 千葉県柏市新十余二3-1 ロジポート柏物流センター1階 151
フェムトセル機器係 宛

● 製品仕様

光BBユニット



フェムトセル機器



項目	仕様
型番	J18V111.00 / J18V15.00
サイズ(本体)	W:140mm/H:195mm/D:36mm (スタンド部65mm)
質量(本体)	約480g
質量(電源アダプタ)	約170g
入力電源	AC 100V/50-60Hz (電源アダプタ)
出力電源	DC 1.2V
最大消費電力	1.8W
動作温度	5℃～40℃
動作湿度	15%～85% 結露なきこと

項目	仕様
型番	FEMTO AP-SR2
サイズ(本体)	W:132mm/H:113mm/D:64mm
質量(本体)	約240g
質量(電源アダプタ)	約235g
入力電源	AC 100V/50-60Hz (電源アダプタ)
出力電源	DC 5V
最大消費電力	1.7W以下
動作温度	0℃～40℃
動作湿度	5%～90% 結露なきこと

※本製品の外観及び仕様は、改善改良のため予告なく変更することがあります。

電波障害自主規制について

本機器は、一般財団法人 VCCI協会の基準に基づくクラスB情報技術装置です。家庭環境で使用することを目的としていますが、ラジオやテレビ等に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本ガイドに従って正しい取り扱いをしてください。本機器を分解、改造等の行為は電波法違反になりますのでご注意ください。

MEMO

MEMO section containing horizontal dashed lines for notes.